

スリランカ 熱帯建築家ジェフリー・バワ建築と 世界遺産の旅 8日間



《ご参加のお誘い》

スリランカ人建築家、ジェフリー・バワ。自然と一体化した建築、独特な空気感のある空間が特徴的です。バワは公共建築や寺院など、様々な建造物を手がけましたが、中でも数多く設計したのがホテルです。それぞれに個性的なホテルでは、ゲストの動線や視線、時間帯によって異なる光の見え方等、インテリアやデザインの細部にまでこだわりが隠され、現在のアマン・リゾートをはじめとするアジアの高級リゾートホテルの原型になった言われます。当ツアーは、ジェフリー・バワが手がけた建築に実際に泊まり、じっくり見て、その空間で食事を味わうことで、バワが建築に込めた隠し味のようなものまで発見できることを目的としたツアーです。さらに、バワが強い影響を受けたスリランカの風土や歴史文化を象徴する3つの世界遺産(シギリヤ、ダンブッラ、ゴール)を訪れます。

旅行概要 ツアーコード:7DSB

- 旅行期間：2018年3月1日(木)～3月8日(木) 8日間
- 旅行代金：378,000円(2名様1室利用の場合の1名様あたり料金)(注1)
お一人部屋利用追加料金：70,000円
ビジネスクラス利用追加料金：250,000円(ご利用区間：成田⇄コロombo間)
- 最少催行人員：10名様(最大25名様)(注2)
- 添乗員：全行程同行してお世話します

- (注1) 上記の旅行代金以外に、別途、国内外空港諸税・施設使用料、燃油サーチャージ、航空保険料が必要となります。
(2018年11月20日時点/目安額合計 9,230円)
燃油サーチャージや空港諸税は航空会社による代金見直しや為替レートにより変動し、残金ご請求時点の実費を徴収させていただきます。それ以降の為替変動による追加徴収、返金はございません。
- (注2) ご予約は先着順です。部屋数や座席数に限りがあるため、最大人数に満たない場合も、残席がなくなり次第、締め切りとなります。期間内に満席とならない場合、追加募集することがあります。



※当ツアーは特別企画ツアーとなります。弊社の添乗員付き一般ツアーの顧客割引、キャンセル料半額割引制度、各種割引券は適用対象外となります。

宿泊・訪問地の魅力、ハイライト

2～3日目：ヘリタンス・カンダラマ(宿泊・見学)

ビーチリゾートが多いバワ設計のホテルにあって、唯一内陸部に位置するホテル。鬱蒼とした緑に覆われた岩山のような外観、随所にちりばめられたユニークなオブジェが見所です。連泊してゆったり滞在することで、時間帯によっても異なる建物の豊かな表情をご覧頂けます。滞在中、朝食会場の「カンチャナ(6階)」に加え、バワのこだわりが詰まった「カルディア(7階)」でも食事をお楽しみ頂きます。



ヘリタンス・カンダラマにて



カルディアレストランにて

3日目：バワが影響を受けた世界遺産(見学)

バワが強く影響を受けたのがスリランカの景観。自然と建築の共生、内と外の境界の消滅、人工と天然の融合などのコンセプトが建築に反映されています。当ツアーでは、シギリヤ・ロック、ダンブulla、ゴール・フォートの3つの世界遺産を見学し、バワを育んだスリランカの風土や歴史文化をご覧頂きます。



世界遺産シギリヤロック(イメージ)

4日目：ザ・ブルーウォーター(見学) ヘリタンス・アファンガラ(宿泊)

ザ・ブルーウォーターはバワ建築の中でも最もよく知られたホテルの一つ。設計図にはヤシの木が点描のように記されていたと言われます。現在でこそ、世界のリゾートホテルでよく見かけるインフィニティ・プール。バワが世界で初めてそれを取り入れたのがヘリタンス・アファンガラです。



ザ・ブルーウォーターホテルにて



ヘリタンス・アファンガラホテルにて

5日目：ジェットウィング・ライトハウス(宿泊・見学)

スリランカ南部、世界遺産ゴール・フォートをのぞむ岬に立つジェットウィング・ライトハウス。砦のようなホテルの建物に入って階段を上ると、海の開けた水平線が目飛び込んできます。さらに進むと、水平線として見えていた穏やかな海は、波が岩場に打ち寄せる荒々しい海の姿へと変わります。

こうした視覚的なドラマは、まさにバワが狙った空間の一つです。



ジェットウィング・ライトハウスにて

7日目：コロンボ市内：ナンバーイレブンなど(見学)

ツアーの締め括りはコロンボ市内。バワの自邸兼事務所だったナンバーイレブンでは、バワの原点をお感じ頂けることでしょう。ご帰国前、コロンボ市内で買物時間を兼ねた自由時間もおとりする予定です。



ナンバーイレブンにて



バラダイスロード・キャサリンカフェにて

6日目：ルヌガンガ庭園(見学)

バワが週末を過ごしたルヌガンガ。設計年も1948-98年と長く、バワが最も思い入れを持っていた場所とも言えます。ルヌガンガの見所は庭。若き日に憧れたイタリア、留学したイギリスの要素も加わり、独特の雰囲気も満ちています。バワはこの理想郷のような庭をよく散策したと言われます。



ルヌガンガ庭園にて



ルヌガンガ庭園にて

ルヌガンガ宿泊オプション(6日目)

別途、追加料金にて6日目の宿泊をルヌガンガとするオプションをご用意しています。ルヌガンガは部屋数が少なく、部屋により、構造や仕様、広さ、デザインが全て異なり、ご予約の受付は先着順となります。詳しくは別紙の詳細をご覧頂くか、弊社担当までお問合せ下さい。

ご旅行条件とご注意

- 発着地／東京発着(成田空港着) 利用予定航空会社／スリランカ航空
- 食事／朝食■6回、昼食■5回、夕食■3回 最少催行人員／10名様
- 添乗員／全行程同行してお世話します (最大25名様)
- 査証／不要 (※)事前にスリランカ電子渡航認証(ETA)申請が必要
- (※)弊社で代行手続きを行う場合…実費US\$35+渡航手数料5500円(税別)
- 弊社での代行手続きをご希望の場合、パスポートのコピー(顔写真やパスポート番号が記載されているページの見開きのコピー)をご出発の1ヶ月前までにお送り下さい。
- 旅券残存有効期間：入国時6ヵ月以上 査証欄余白：2頁以上必要

<日程表の補足>

- ※日程、内容は、交通機関の運航スケジュール等により、変更される場合がございます。発着時間は目安です。前後します。
- ※ホテルは、部屋の広さ、調度品、眺め等が個々の部屋ごとに異なります。予めご了承下さい。
- ※ご宿泊ホテルは、バスタブ(浴槽)のないシャワーのみのお部屋が含まれます。
- ※各ホテルでの内部見学は、ホテル側の事情により時間帯を変更してご案内する場合がございます。
- ※現地での観光、宿泊、日程表の見方については、最終頁もご覧下さい。
- ※お申込の際は最終頁の「旅行取引条件及び旅行条件」および左ページの注記もご覧ください。



ジェットウィング・ライトハウスホテルにて

研修日程

No.	月日	訪問地	時刻	交通	日程	食事
1	3/1 (木)	成田空港発 コロンボ空港着 ニコンボ	11:20 17:50	UL 455 機	□出発2時間前までに、成田空港へ集合。(成田集合:午前9時20分) ■成田発。空路、スリランカ航空にて、コロンボへ。UL:スリランカ航空 ■コロンボ着。その後、コロンボ空港近郊のニコンボへ。 ☆宿泊はジェフリー・バワが最初に手がけたジェットウイング・ラグーンにて。 <ニコンボ(ジェットウイング・ラグーン)泊>	<input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>
2	3/2 (金)	ニコンボ ダンブッラ	08:00 16:00	機	■朝食後、「◎ジェットウイング・ラグーン(1965-66年建造)」ホテル内を見学。 ■その後、バワの中期の最高傑作と称されるベトナム・カンダラマへ。 ■途中、シギリヤ近郊にて、世界遺産「◎ダンブッラ石窟寺院」を見学します。 ■着後、「◎ベトナム・カンダラマ(1991-94年建造)」の見学。 ☆宿泊はベトナム・カンダラマで連泊です。 ☆夕食は「カルディヤ」にて、バワも好んで食べた「ライス&カレー」をお楽しみ下さい。 <ダンブッラ(ベトナム・カンダラマ)泊>	<input checked="" type="checkbox"/> 食 <input checked="" type="checkbox"/> 機 <input checked="" type="checkbox"/>
3	3/3 (土)	ダンブッラ (シギリヤ)	15:00	機	□出発まで自由時間。(早朝のベトナム・カンダラマの見学もお勧めです) ■その後、ダンブッラ近郊の世界遺産「◎シギリヤロック」へ案内し、宮殿跡の残る 頂上へ登ります。シギリヤロックは、バワの影響を受けた自然景観です。途中、岩山 の壁面に描かれた美女の壁画「◎シギリヤ・レディ(注1)」をご覧ください。 ☆昼食と夕食は自由食です。(現場にて実費払い) (6Fの「カンチャナ」レストランのテーマ・ビュッフェもお勧めです) <ダンブッラ(ベトナム・カンダラマ)泊>	<input checked="" type="checkbox"/> 食 <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>
4	3/4 (日)	ダンブッラ (アマンガラ) アマンガラ	08:00 17:30	機	■朝食後、ザ・ブルーウォーター・ホテル(アマンガラ)へ。 ■着後、バワ後期の代表建築「◎ザ・ブルーウォーター(1996-98年建造)」を見学。 ☆昼食は、ザ・ブルーウォーターにて。 ■その後、バワの発案で世界で初めて「インフィニティ・プール」を設置したホテル、 「◎ベトナム・アマンガラ(1979-81年建造)」を見学します。 ☆宿泊はベトナム・アマンガラにて。 <アマンガラ(ベトナム・アマンガラ)泊>	<input checked="" type="checkbox"/> 食 <input checked="" type="checkbox"/> 機 <input checked="" type="checkbox"/>
5	3/5 (月)	アマンガラ ゴール	10:00 14:00	機	■朝食後、スリランカ南部最大の街、ゴールへ。 ■着後、世界遺産「◎ゴール・フォート(オールドゲート、灯台)」へご案内します。 ■その後、バワ後期最高傑作、「◎ジェットウイング・ライトハウス(1995-97年建造)」を見 学します。☆宿泊はジェットウイング・ライトハウスにて。 <ゴール(ジェットウイング・ライトハウス)泊>	<input checked="" type="checkbox"/> 食 <input checked="" type="checkbox"/> 機 <input checked="" type="checkbox"/>
6	3/6 (火)	ゴール (カルタラ) (ルヌガンガ) ベネータ	08:30	機	■朝食後、カルタラにて、バワの弟子が手がけた「◎アナタラ・カルタラ」を見学。 ■その後、バワが実験として最初に造った理想郷、「◎ルヌガンガ庭園(1948-98年 建造)」を見学(注2)。(宿泊エリア、部屋は宿泊者以外、見学できません) ☆昼食はルヌガンガ庭園にて。 ■その後、アート作品を思わせるデザインが特徴的な「◎アヴァニ・ベネータ(1967-70 年建造)」を見学します。☆宿泊はアヴァニ・ベネータにて。(夕食は自由食です) ☆ルヌガンガ宿泊オプション:別途料金にてルヌガンガでの宿泊希望を承ります。 詳しくは、左ページのルヌガンガ宿泊オプション(6日目)をご覧ください。 <ベネータ(アヴァニ・ベネータ・リノット&スパ)泊>	<input checked="" type="checkbox"/> 食 <input checked="" type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>
7	3/7 (水)	ベネータ コロンボ市内 コロンボ空港発	09:00 19:50	機 UL454	■朝食後、コロンボへ。 ■途中、コロンボ郊外にて、車窓より 国会議事堂をご覧ください。 ☆昼食はバワの旧設計事務所、パラダイスロード・ギャラリー・カフェにて。 ■また、コロンボ市内のバワ自邸兼仕事場だった「◎ナンバーイレブン(1960年建 造)」、バワ設計の仏教寺院「シーマ・マラカヤ(1976-78年建造)」を見学。 ■その後、コロンボ空港へ。 ■コロンボ発。空路、帰国の途へ。 <機中泊>	<input checked="" type="checkbox"/> 食 <input checked="" type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>
8	3/8 (木)	成田空港着	07:30		■成田空港着。解散。	機

青字:ジェフリー・バワ建築関連、オレンジ文字:ユネスコ世界遺産

(注1)シギリヤロックにはスズメバチの巣があり、蜂の活動が活発化した際には、頂上まで登れない場合もございます。

予めご了承ください。なお、「シギリヤ・レディ」は写真撮影を禁じられています。また、順次修復を行っています。

(注2)ルヌガンガの見学は庭園のみとなります。宿泊エリア、部屋は宿泊者以外、見学できません。

※上記日程については、左ページ<日程表の補足>もお読み下さい。

